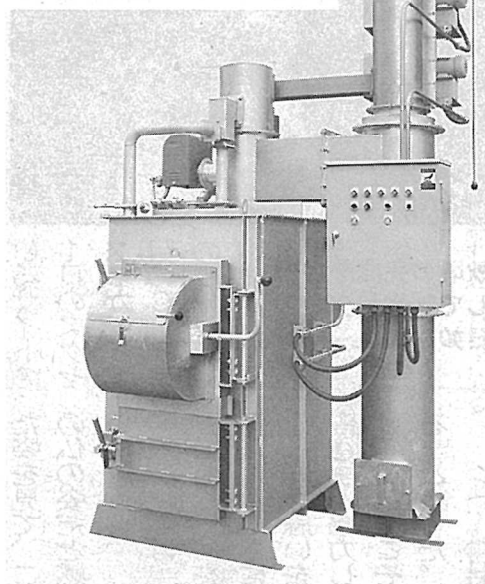


廃棄物焼却炉の製造、販売を手掛けるDAITO(愛知県瀬戸市)はこのほど、新製品として「LSシリーズ」の廃プラスチック対応焼却炉「LSZモデル」を発売した。写真。

同シリーズの「L」は「Luxury(ぜいたくな)」を意味し、使いやすさと集じん性能をさらに高めたハイエンドモデルだという。特長は、新開発の「Wカットサイクロン」を搭

廃プラ対応焼却炉 性能アップ新製品



DAITO

載していることで、最高の消煙・集じん能力を実現した。このほか、新方式の「ホットエア」により、炉内に燃焼用の温かい空気を送り込むこと

によって燃焼効率も格段にアップ。さらに大型投入口タイプで大きな廃プラスチックも投入できる。サイズは、高さ約5・4mで幅約1・8m、奥行き約1・8m。定価371万8千円。また、同モデルと同時

に、耐火材式の高性能タイプの廃プラスチック対応焼却炉「LSIIモデル」(定価360万8千円)も発売した。

同社は「DAITOが取り扱う焼却炉は、国の構造基準に適合しているため、行政への届け出は不要です。万が一、行政から指導があった場合は、当社が責任を負う構造基準適合保証が付いているので、安心して使用してほしい」としている。

問い合わせはDAITOフリーダイヤル(0120)213136。